ASReviewで重複文献を削 除する方法

研究において文献レビューは重要なプロセスです。ASReviewは文献スクリー ニングを効率化するツールです。本日は特に重複文献の削除機能について解 説します。

🌍 作成者:Toshio Morizane



						and the second se	
	3	Acommitication	Excel	14,2015	74,90%	Dupllication	
	4	Conttoniction	Excel	16,2017	79,900	Appilication	
	4	Instration	Excel	14.5017	19,90%	Duplication	
	5	Aconliation	Excel	16.6011	16.00%	Dupllication	
	7	Restemication	Excel	16 2013	75.500	Duplication	
	16	Academic Cirlotlion	Excel	15,2010	85,90%	Duplication	
	8	Ccanernication	Excel	16,2017	76,79%	Duplication	
	11	Receptions	76.0%	75.2017	76.500	Duplication	
	13	Protesion	Excel	16,2015	75.80%	Aupilication	
	15	Acumit Citation	Excel	10,2015	76,D7%	Dupilication	
		and the second se		CONTRACTOR AND A REAL			

準備:必要なツールとファイル

文献情報ファイル

No, Reference ID, Citation, Title, Abstract列を含むExcelファイル (.xlsx形式)が必要です。

>_ コマンドプロンプト

Windowsではコマンドプロンプ ト、MacやLinuxではターミナルを 使用します。



Python環境

Python 3.6以上がインストールさ れている必要があります。



nan package, installage installd mlacking tips
with.rpackalage = Python/)

with (fiackkagerus 🛽

ASReviewのインストール

コマンドプロンプトを起動

Windowsでは「スタート」メニューから「コマンドプロンプト」を検索 して開きます。

pipコマンドでインストール

次のコマンドを入力してASReviewをインストールします:

pip install asreview

インストール確認 エラーなくインストールが完了したらOKです。







Pythonの起動と必要関数の インポート

Pythonを起動

</>

 \checkmark

コマンドプロンプトで「python」と入力してEnterキーを押し ます。

ASReviewDataをインポート

次のコマンドを入力します:

from asreview import ASReviewData

インポート確認

エラーが表示されなければインポート成功です。

文献データの読み込み

from_file()メソッドの 使用

ASReviewDataクラスの from_file()メソッドを使用して Excelファイルを読み込みます。

dat = ASReviewData.from_file("ファイ ルのパス")

パスの指定方法

Windows環境ではバックスラッ シュは二重にする必要がありま す。

例: "C:\\Users\\drmor\\asreview\\d ce-36-with-dup.xlsx"

読み込み確認

エラーが表示されなければ読み込み成功です。

print(len(dat))で文献数を確認できます。



drop_duplicates()関数の実行



重複除去済みデータの保存



保存が完了したら、指定したパスにExcelファイルが生成されているか確認してください。

作業の完了とその後の活用

Pythonの終了

exit()と入力するかCtrl+Zを押してPythonを終了します。

ファイルの確認

000

生成された重複除去済みファイルを開いて内容を確認します。

ASReviewでのスクリーニング

重複除去済みファイルをASReviewで読み込み、本格的な文献ス クリーニングを開始できます。

これで重複文献の削除作業は完了です。クリーンになったデータセットを使 って、より効率的な文献レビューを進めることができます。

